

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに
 重点的取組 2 災害に強いまちをつくる

担当課名	建設部 建設総務課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	06	砂防費
目		01	急傾斜地崩壊対策費

事業名	急傾斜地崩壊対策県負担金	事業開始年度	平成 年度
	風水害対策施設の整備（急傾斜地崩壊対策の整備促進）	根拠法令 条例 個別計画等	広島県建設事業負担金条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	危険区域内の住民	急傾斜地崩壊対策事業を促進することにより、がけ崩れ災害のない安心して暮らせる社会基盤がつけ、危険区域内の住民が安心して暮らせる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
広島県	広島県事業の円滑な推進に資するため、地元調整などの事業調整を行う	-	-

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	広島県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に伴う本市負担金					
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費関連 【歳入】 ○急傾斜地崩壊対策事業債（公共事業等債） 24,200千円 【歳出】 ○急傾斜地崩壊対策県負担金 ・檜原地区（玖島） 2,500千円 50,000,000円×1/20 ・北山B地区（宮内） 6,000千円 30,000,000円×1/5 ・清末地区（佐方） 6,000千円 30,000,000円×1/5 ・篠尾地区（天神） 4,000千円 20,000,000円×1/5 ・東畑口B地区（宮内） 1,500千円 30,000,000円×1/20 ・地御前二丁目A地区（地御前） 2,000千円 10,000,000円×1/5 ・深江A地区（深江） 2,000千円 10,000,000円×1/5 ・二つ山地区（地御前） 3,000千円 30,000,000円×1/10 					
コスト情報（円）	項目					
	平成 25 年度決算 平成 26 年度予算 平成 27 年度予算					
	財源内訳	直接事業費 A	4,703,946	28,250,000	27,000,000	
		国庫支出金				
		県支出金				
		借入金（市債）	4,200,000	25,300,000	24,200,000	
		その他(使用料など)				
市（市税など）	503,946	2,950,000	2,800,000			
人件費(按分) B	0.50 人 4,243,000	0.50 人 4,255,500	0.50 人 4,324,500			
総事業費(A+B)	8,946,946	32,505,500	31,324,500			
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人		
	② 市民1人当たり	76	276	267		
到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	新規着手箇所数 ※（ ）は再開 事業継続中の箇所数	箇所	-	-	-
	成果	着手率（事業着手箇所/急傾斜地崩壊危険箇所*）	%	-	-	-
						*危険箇所ランク I